

第 3 編

重点プロジェクト

第1章 施策体系図	31
第2章 重点プロジェクト	
1 「21世紀の追分」推進プロジェクト	34
2 「安全・安心のまち」推進プロジェクト	36
3 「環境に優しいまち」推進プロジェクト	38
4 「健康で生き生きと暮らせるまち」推進プロジェクト ...	40
5 「桑折っ子」育成推進プロジェクト	42
6 「心地いいまち」推進プロジェクト	44

「献上桃の郷こおり 未来躍動プラン」(令和4年度～13年度)

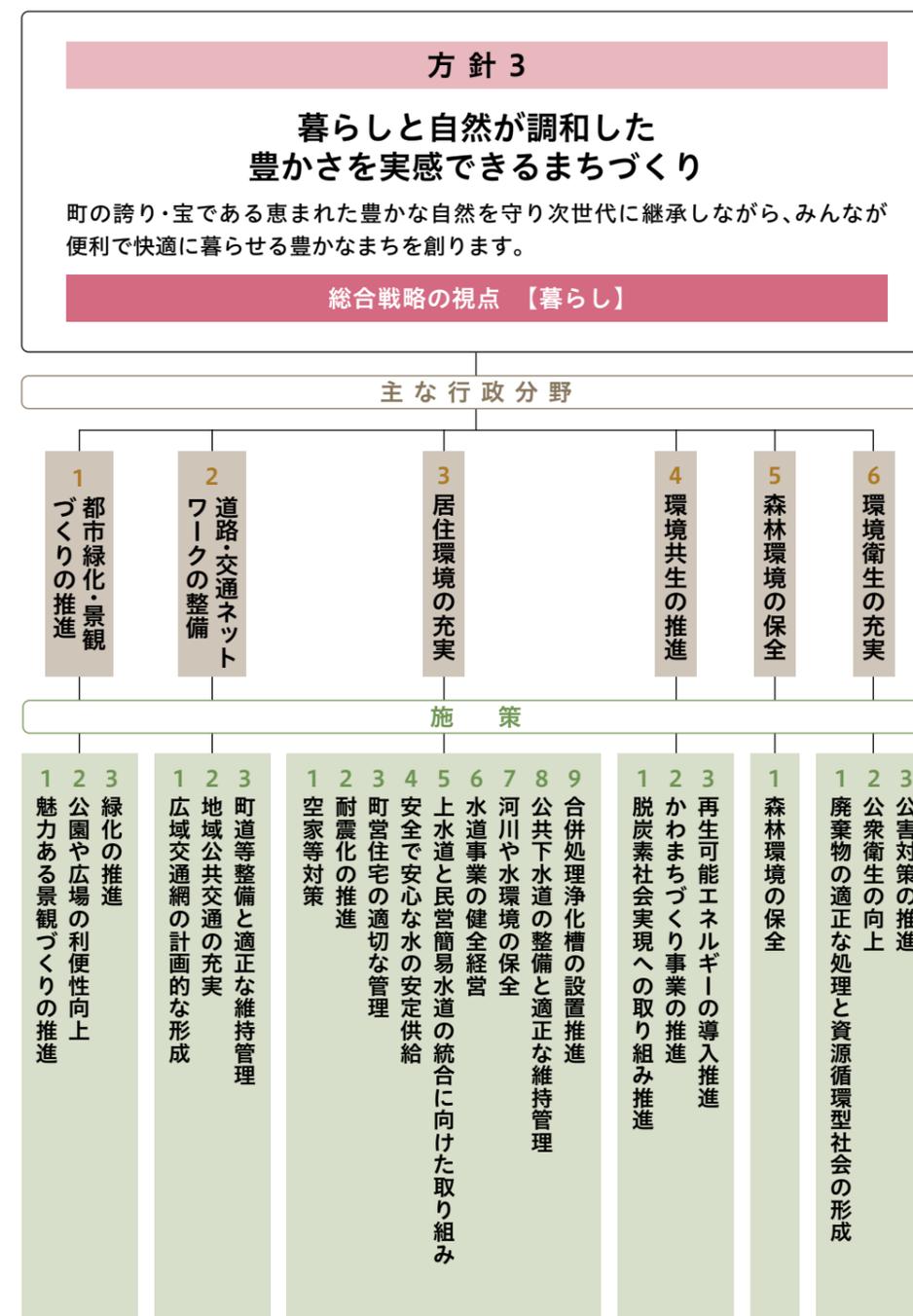
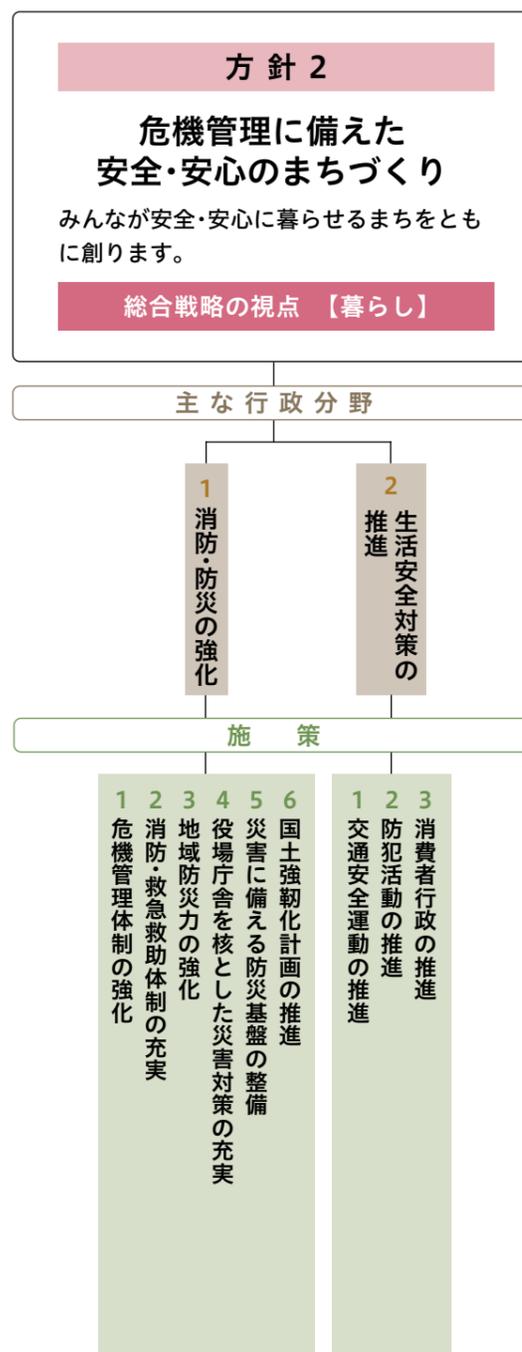
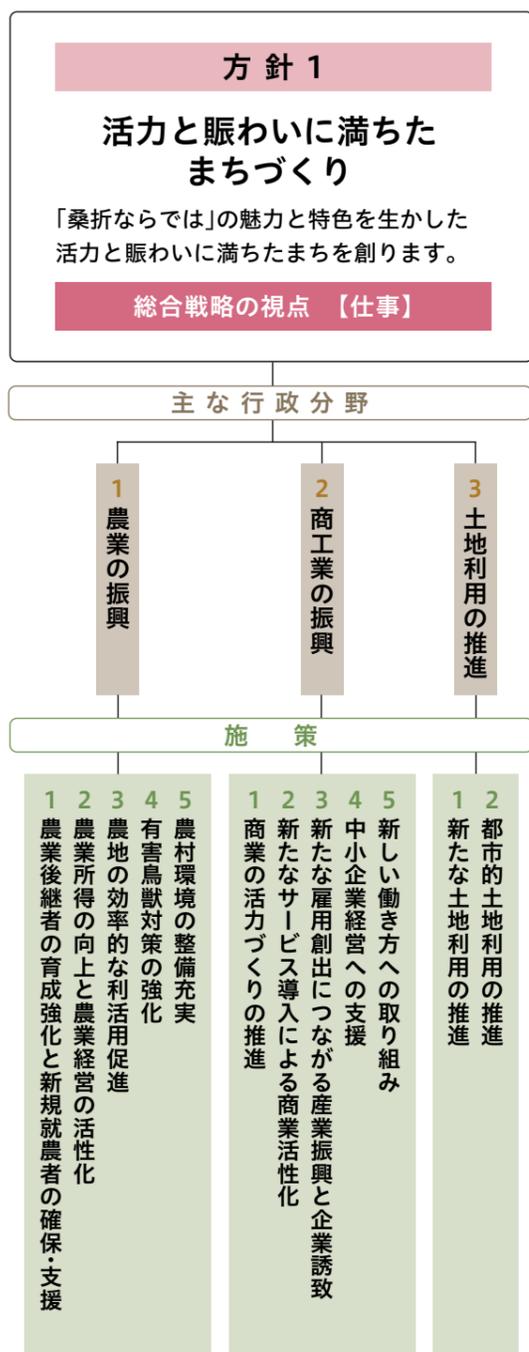
町の将来像

「みんなが幸せを実感できる 元気なまち こおり」～「住み続けたいまち 住みたいまち こおり」の実現～

6 恵 6 幸こおり 未来プラン

重点プロジェクト

- 1 「21世紀の追分」推進プロジェクト
- 2 「安全・安心のまち」推進プロジェクト
- 3 「環境に優しいまち」推進プロジェクト
- 4 「健康で生き生きと暮らせるまち」推進プロジェクト
- 5 「桑折っ子」育成推進プロジェクト
- 6 「心地いいまち」推進プロジェクト



桑折町まち・ひと・しごと創生総合戦略の視点

【仕事】産業を活性化し、新たな雇用を創出 【暮らし】生活の利便性を実感できる安全・安心なまちづくり 【生きがい】誰もが健康で生きがいをもち暮らせる地域社会の形成 【ひと】結婚・出産・子育て・教育の充実 【人・資金の流れ】交流の輪を広げ、新たな人の流れを創出

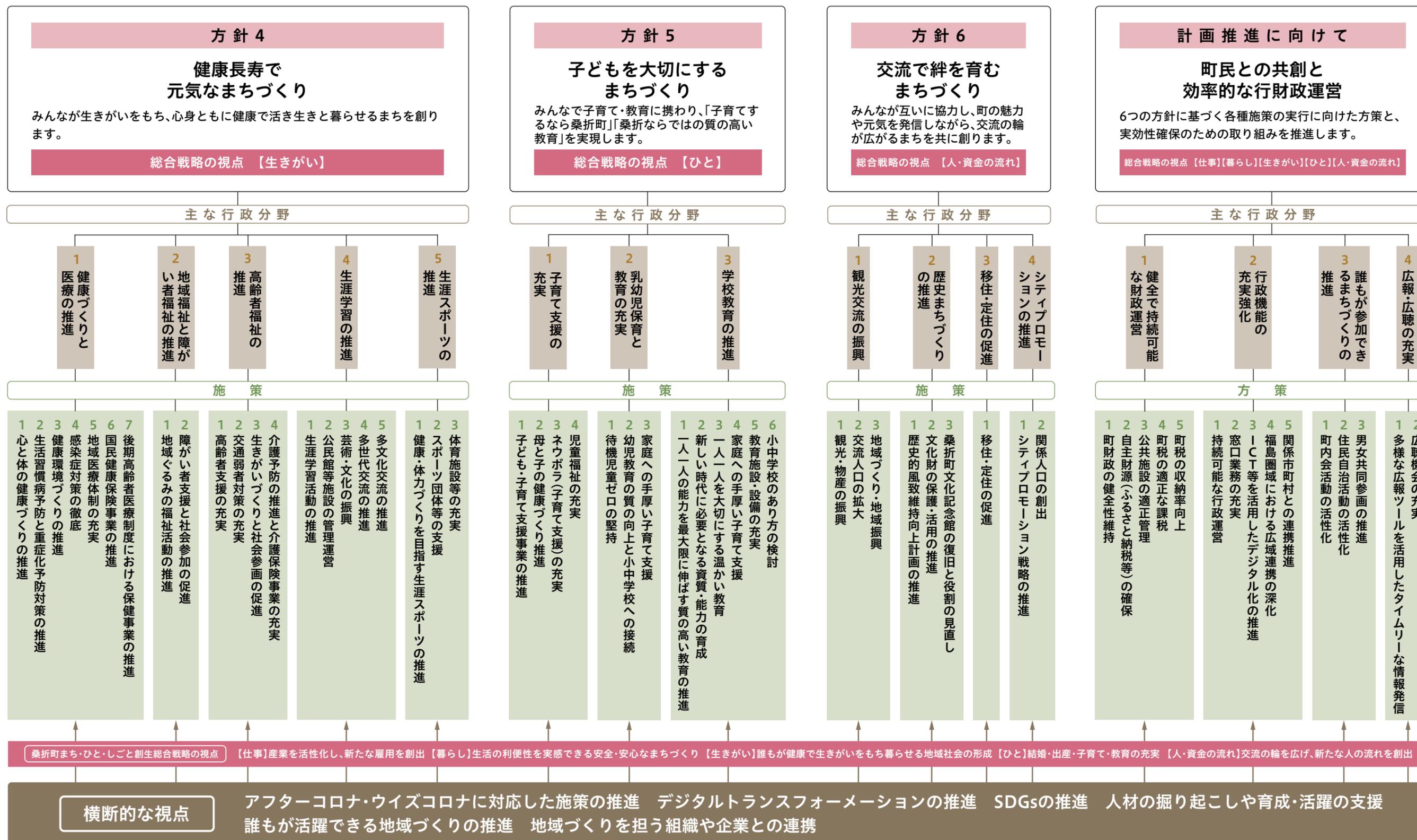
横断的な視点

アフターコロナ・ウイズコロナに対応した施策の推進 デジタルトランスフォーメーションの推進 SDGsの推進 人材の掘り起こしや育成・活躍の支援
誰もが活躍できる地域づくりの推進 地域づくりを担う組織や企業との連携

「献上桃の郷こおり 未来躍動プラン」(令和4年度～13年度)

町の将来像

「みんなが幸せを実感できる 元気なまち こおり」～「住み続けたいまち 住みたいまち こおり」の実現～



「重点プロジェクト」は、町の将来像を長期的に見据えながら、「新しいまちづくり(新規性)」「桑折ならではの」といった個性あるまちづくりを創出するため、分野横断的に取り組む主要な施策を抽出し、「重点プロジェクト」としてこくることで、総合計画全体を牽引していきます。

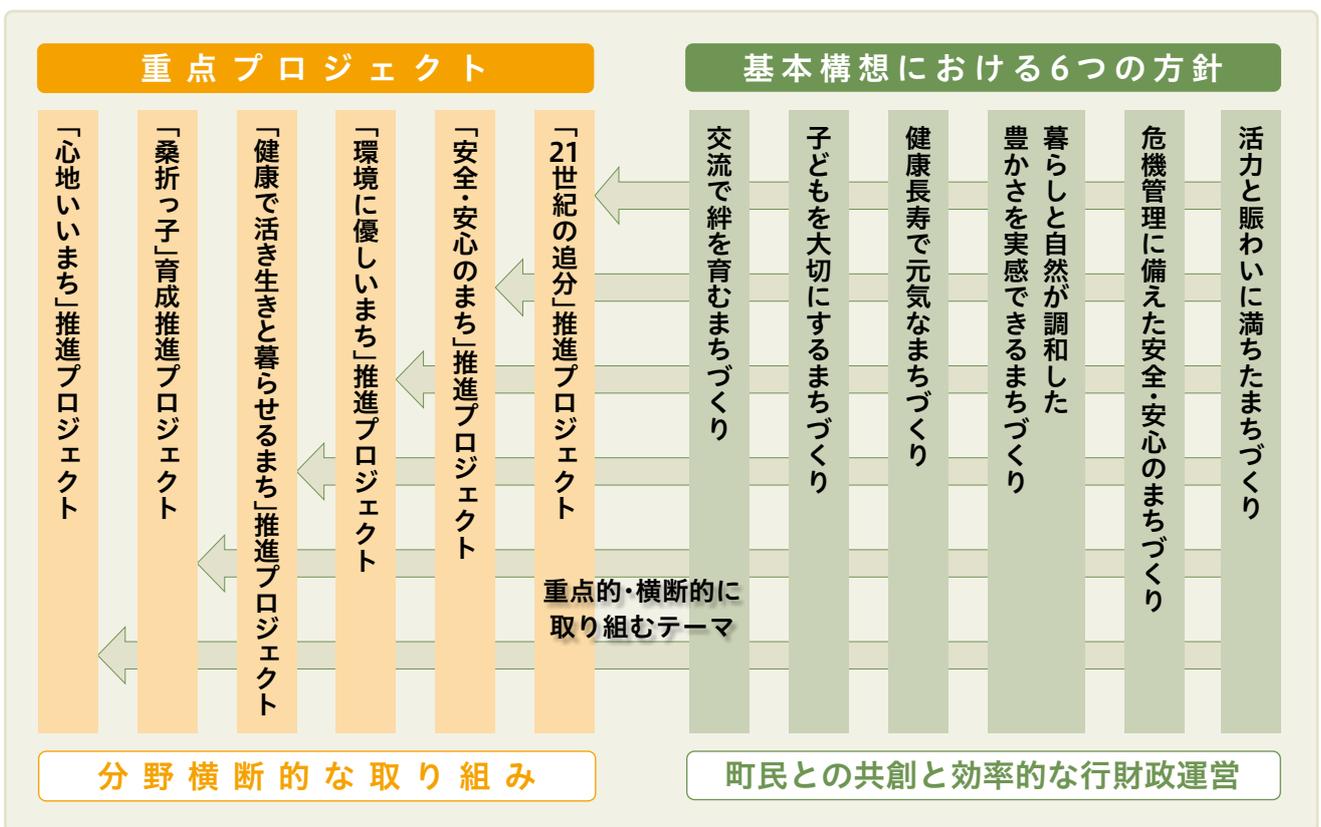
「献上桃の郷こおり 未来躍動プラン」では、本町を取り巻く情勢や、前計画で掲げた4つの重点プロジェクトの成果と積み残した課題などを踏まえながら、「産業振興」「安全・安心」「環境保護」「健康長寿」「子育て・教育」「移住・定住」を切り口とした、新たに6つの重点プロジェクトを設定し、魅力ある地域として本町の知名度が向上し、「住み続けたいまち 住みたいまち 桑折」として選ばれる町を目指していきます。

将来像・10年後の理想の町の姿

「みんなが幸せを実感できる 元気なまち こおり」
 ～「住み続けたいまち 住みたいまち こおり」の実現～

重点プロジェクトの推進

各施策の推進





担当課 建設水道課 産業振興課

連携課 生活環境課 健康福祉課
教育文化課 総合政策課

プロジェクトの目指す姿

かつて奥州・羽州街道の分岐点「追分」として栄えた桑折宿のように、東北自動車道と東北中央道の結節点である桑折ジャンクションを現代版「追分」とし、地理的ポテンシャルを生かすとともに、「SDGs[※]推進の町宣言」をPRしながら、民間開発事業者との連携や企業誘致による土地利用の推進を図り、町内GDP額の増加や雇用創出、町民所得の向上につなげます。また、基幹産業である農業について、「献上桃の郷」の産地維持と元気な農業を推進し、農家所得の向上につなげることで、産業が盛んな「持続可能で元気なまちづくり」を目指します。

重点施策および主な重点推進事業

活力

- 都市的土地利用の推進(地域経済活性化)
 - 伊達桑折インターチェンジ周辺土地利用推進事業(流通・製造業施設、商業施設、住宅地など)
 - 農村産業法桑折町実施計画書(変更)策定
 - インフラ整備検討
 - 民間開発デベロッパー[※]の掘り起こし、企業誘致
- 新たな雇用創出につながる工業振興と企業誘致(企業誘致・雇用創出)
 - 伊達桑折インターチェンジ周辺の土地利用促進による企業誘致推進
 - 進出企業等税制優遇制度検討
- 農業所得の向上と農業経営の活性化(農業振興)
 - 「献上桃の郷」産地維持・継承事業
 - 6次産業化[※]推進事業
 - スマート農業[※]促進事業
 - 農産物直売所等整備検討
 - 農業経営法人化の支援事業
- 農地の効率的な利活用促進(農業振興)
 - 桑折町農業振興地域整備計画の見直し
 - 「人・農地プラン」[※]実質化計画の作成および定期見直し
- 商業の活力づくりの推進(商業活性化・賑わい創出)
 - 福島蚕糸跡地利活用事業
 - 賑わい創出拠点づくり事業
- 新しい働き方への取り組み(商業活性化・雇用創出)
 - サテライトオフィス[※]等施設整備事業

※プロジェクトの実効性を確保するため、第5編第1章「計画の実現に向けた方策」に掲げる方策を推進します。

連携する主な施策および事業

危機管理

- 災害に備える防災基盤の整備(防災・持続可能なまち)
 - 生活雨水排水路などの改修・維持修繕の継続
- 国土強靱化計画の推進(防災・持続可能なまち)
 - 「桑折町国土強靱化地域計画^{*}」の見直しおよび推進

暮らしと自然

- 広域交通網の計画的な形成(インフラ^{*}の充実)
 - 一般国道13号(福島西道路)北進に係る要望活動・早期整備促進
 - 県道31号(浪江・国見線)伊達崎橋改修事業の促進
- 再生可能エネルギーの導入推進(環境保護・持続可能なまち)
 - 公共施設への再生可能エネルギー導入

健康長寿

- 心と体の健康づくりの推進(人材育成・持続可能なまち)
- 健康環境づくりの推進(人材育成・持続可能なまち)
 - こおり健康楽会事業(連携事業、運動教室、食育教室など)

子ども

- 待機児童ゼロの堅持(就労支援、人材育成)
 - 保育士・支援員の確保と施設・設備の充実
- 一人一人の能力を最大限に伸ばす質の高い教育の推進(人材育成)
 - 心の教育(キャリア教育の充実)

交流

- シティプロモーション戦略の推進(地域活性化・賑わい創出)
 - 広報紙・ICT^{*}・SNS^{*}などを活用した情報発信事業
 - 仙台圏域PR事業
 - 町ロゴマーク浸透拡大事業
- 交流人口^{*}の拡大(賑わい創出、人材育成)
 - 首都圏、仙台圏、東北中央道圏域を対象とした観光誘客促進事業
- 観光・物産の進行
 - 「献上桃の郷」商標および町のロゴマークを活用した観光物産PR事業



さまざまな業種から注目が集まっている伊達桑折IC周辺地域(令和3年8月)



担当課 生活環境課 建設水道課

連携課 産業振興課 健康福祉課
教育文化課 総合政策課

プロジェクトの目指す姿

近年、地震や豪雨など自然災害が頻発化、激甚化しており、いつ、どこでも起こり得る状況にあります。本町は、令和3年2月13日福島県沖地震や台風19号による豪雨被害などに見舞われましたが、役場庁舎が備える防災機能が十分に発揮され安全・安心につながっていると同時に、消防団との連携や防災意識の醸成を図るなど防災力強化に努めてきたことで、被害を最小限にとどめることができています。

これまでの災害を教訓に、あらゆる災害に迅速かつ的確に対応し、町民の生命や財産を最優先に守るとともに、企業の経済・社会活動が停滞することのないよう、さまざまな視点から各種取組みをさらに推進し、町民に安らぎのある生活環境づくりを目指します。

重点施策および主な重点推進事業

危機管理

- 危機管理体制の強化(安全・安心の確保)
 - 防災協定締結事業
 - 備蓄品整備事業
- 災害へ備える防災基盤の整備(安全・安心の確保)
 - 土砂災害警戒区域の基礎調査や治山事業*などに係る要望の継続
 - 生活雨水排水路などの改修・維持修繕の継続
- 役場庁舎機能を核とした災害対策の充実(安全・安心の確保)
 - 備蓄品整備事業
- 地域防災力の強化(安全・安心の確保)
 - 防災教育の実施
- 国土強靱化計画*の推進(安全・安心の確保)
 - 「桑折町国土強靱化地域計画」の見直しおよび推進

※プロジェクトの実効性を確保するため、第5編第1章「計画の実現に向けた方策」に掲げる方策を推進します。

連携する主な施策および事業

活力

- 有害鳥獣対策の強化(日常生活維持、安全安心な暮らし)
 - 捕獲対策事業
 - 緩衝帯^{*}整備事業
- 農村環境の整備充実
 - 湛水^{*}防除事業の推進(新たな排水機場の整備など)
 - 田んぼダムの推進

暮らしと自然

- 公園や広場の利便性向上(緊急避難場所の確保)
 - 公園・緑地などの点検および維持管理事業
- 緑化の推進
 - オープンスペース^{*}の利活用検討
- 空家等対策(日常生活維持、交通安全)
 - 「桑折町空家等対策計画」の見直しおよび推進
- 耐震化の推進(日常生活維持、交通安全)
 - 「桑折町耐震改修促進計画」の見直しおよび推進
- 町道等整備と適正な維持管理(日常生活維持、交通安全)
 - 橋梁・舗装道路等長寿命化事業

健康長寿

- 地域医療体制の充実(安全・安心な暮らし)
 - 公立藤田総合病院の体制充実のための支援
 - 救急医療体制の充実
- 多世代交流の推進(地域のつながり)
 - ボランティア人材の発掘
 - 地域リーダーの育成

子ども

- 新しい時代に必要となる資質・能力の育成(防災・安全教育)
 - 各種教育課題への対応(防災・安全教育)

交流

- シティプロモーション戦略の推進(安全・安心なまちの広報)
 - 広報紙・ICT^{*}・SNS^{*}などを活用した情報発信事業
- 関係人口^{*}の創出(防災分野での交流)
 - がんばるふるさと桑折応援団の結成



町民の安全安心の要であり防災・減災の拠点となる役場庁舎(令和3年1月)



担当課 生活環境課 産業振興課

連携課 建設水道課 教育文化課
総合政策課

プロジェクトの目指す姿

世界各国では、異常気象による自然災害が頻発しており、危機的状況にある地球温暖化の影響によるものと言われております。

さらに日本では、東日本大震災による原発事故災害を教訓に、原発に依存しない地球環境に優しい再生可能エネルギーの推進など、エネルギー施策の方向転換が喫緊の課題となっています。

本町には、半田山自然公園や産ヶ沢川のホタルなど、先人が大切に守りつないできた恵まれた自然があり、確実に次世代へ継承していくことが重要です。そのために、CO2排出量の削減や森林保全による吸収効果力の強化、再生可能エネルギー導入推進など「地方創生SDGs[※]推進の町宣言」にのっとり、さまざまな視点から環境保全活動に取り組む「環境に優しいまちづくり」を目指します。

重点施策および主な重点推進事業

暮らしと自然

- 森林環境の保全(環境保護)
 - ふくしま森林再生事業
 - 半田山自然公園の運営管理のあり方検討
- 再生可能エネルギーの導入推進(環境保護)
 - 公共施設への再生可能エネルギー導入
 - 地球温暖化対策事業
 - 住宅用再生可能エネルギー設備等設置支援
- 脱炭素社会[※]実現への取り組み推進(環境保護)
 - 公用車のEV[※]化推進
- 河川や水環境の保全(環境保護)
 - 河川水質保全対策事業
- かわまちづくり[※]事業(環境保護)
 - 河川愛護団体設立
 - 水辺環境美化啓発運動事業
- 廃棄物の適正な処理と資源循環型社会の形成(環境保護)
 - 4R[※]運動の推進
 - 一般廃棄物・プラスチックごみ減量化の推進
- 緑化の推進(環境保護)
 - オープンスペース[※]の利活用検討

※プロジェクトの実効性を確保するため、第5編第1章「計画の実現に向けた方策」に掲げる方策を推進します。

連携する主な施策および事業

活力

- 農村環境の整備充実(農村景観・環境保護)
 - 多面的機能支払交付金*事業

危機管理

- 国土強靱化計画*の推進(水源涵養・生活環境の保全)
 - 「桑折町国土強靱化地域計画」の見直しおよび推進
- 災害に備える防災基盤の整備
 - 土砂災害警戒区域の基礎調査や治山事業に係る要望の継続

健康長寿

- 多世代交流の推進(環境教育・意識醸成)
 - ボランティア人材の発掘
 - 地域リーダーの育成

子ども

- 新しい時代に必要となる資質・能力の育成(環境教育)
 - 各種教育課題への対応(持続可能な開発のための教育)
- 幼児教育の質の向上と小中学校への接続(環境教育)
 - 自然と触れ合う活動の充実
- 教育施設・設備の充実(環境教育)
 - 学校教育施設(長期的な維持・管理・整備計画の作成)

交流

- シティプロモーション戦略の推進(環境に優しい町の広報)
 - 広報紙・ICT*・SNS*などを活用した情報発信事業
- 関係人口*の創出(環境分野での交流)
 - がんばるふるさと桑折応援団の結成



恵まれた豊かな自然を次世代に継承するため、環境対策に取り組む(平成29年5月)



担当課 健康福祉課 税務住民課
教育文化課

連携課 産業振興課 生活環境課
建設水道課 総合政策課

プロジェクトの目指す姿

日本人の平均寿命は全国的に延びている傾向にありますが、福島県は、健康指標に関する数値が低く、本町においても、県同様に「運動不足」「塩分過剰」などを要因としたメタボ^{*}の割合が多くなっています。その改善に向け、企業・団体・関係機関など、多様な業種が集まり、「オール桑折^{*}」で健康について互いに知恵を出し、楽しみながら学び、体づくりに取り組むことを目的としたコンソーシアム^{*}「こおり健康楽会」が設立されました。

健康づくり事業については、コロナ禍の外出自粛などの影響で停滞している状況にありますが、持続可能な元気なまちづくりの推進には、町民の健康が何よりの原動力となります。アフターコロナを見据え、「こおり健康楽会」を中心に、町民一人一人が、さまざまな分野において健康を意識した生活を送り、生涯にわたって心身ともに健康で元気に過ごせる健康長寿のまちを目指します。

重点施策および主な重点推進事業

健康長寿

- 心と体の健康づくりの推進(健康増進)
 - こおり健康楽会事業(連携事業、運動教室、食育教室など)
 - 心の健康づくり事業
- 感染症対策の徹底
 - 新しい生活様式定着事業(オリジナルチラシ作成、感染防止用品の配布など)
- 後期高齢者医療制度における保健事業の推進(健康増進)
 - 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施
- 生活習慣病予防と重症化予防対策の推進(健康増進)
 - 特定健康診査・特定保健指導事業
 - 食育事業
- 地域医療体制の充実(健康増進)
 - 町内医療機関との連携事業
- 国民健康保険事業の推進(健康増進)
 - 特定健診未受診者対策事業
- 健康環境づくりの推進(健康増進)
 - こおり健康楽会事業(再掲)
- 生きがいづくりと社会参画の促進(健康増進)
 - いきいき百歳体操^{*}の継続・発展
- 健康・体力づくりを目指す生涯スポーツの推進(健康・運動づくり)
 - 各種スポーツイベント、講演会などの開催
- 体育施設などの充実(健康・運動づくり)
 - スポーツ公園(仮称)整備の検討

※プロジェクトの実効性を確保するため、第5編第1章「計画の実現に向けた方策」に掲げる方策を推進します。

連携する主な施策および事業

活力

- 農業所得の向上と農業経営の活性化(農業従事による心身の健康)
 - 市民農園整備事業
- 農業後継者の育成強化と新規就農者の確保・支援(農業従事による心身の健康)
 - 農福連携事業

危機管理

- 防犯活動の推進(健康づくり運動の推進)
 - 防犯灯整備・維持管理事業

暮らしと自然

- かわまちづくり*事業の推進(自然を活用した癒しの空間づくり)
 - 多目的広場を活用したイベントの実施
- 公園や広場の利便性向上(健康環境づくり)
 - 公園・緑地などの点検および維持管理事業
- 森林環境の保全(自然を活用した癒しの空間づくり)
 - 半田山自然公園の運営管理とあり方検討

子ども

- 母と子の健康づくり推進(健康教育)
 - 食育推進事業
- 一人一人の能力を最大限に伸ばす質の高い教育の推進(健康教育)
 - 体力向上(給食を活用した食育、運動身体づくりプログラム)
- 新しい時代に必要となる資質・能力の育成(健康教育)
 - 各種教育課題への対応(感染症対策も含む健康教育など)

交流

- シティプロモーション戦略の推進(健康づくり事業への取り組み広報)
 - 広報紙・ICT*・SNS*などを活用した情報発信事業
- 関係人口*の創出(健康づくりを通じた交流)
 - がんばるふるさと桑折応援団の結成
- 歴史的風致維持向上計画*の推進(小径の整備事業の再活用)
 - 既存散策ルートを活用した歴史遺産周遊路の設定



笑いと軽い運動を組み合わせ身体機能を維持
(令和2年2月)



健康的な生活を習慣化するため食育を推進
(平成29年8月)



担当課 教育文化課 健康福祉課

連携課 産業振興課 生活環境課
建設水道課 総合政策課

プロジェクトの目指す姿

本町は、古くから交通の要衝として栄え、江戸時代には、幕府直轄の天領として代官所が置かれるなど、文化水準が高く、教育が盛んな土地柄でありました。明治以降も学制発布後に伊達地方初の専用校舎のある学校をつくるなど、先進的な取り組みを進め、伊達郡内の中心校として質の高い教育を実施し、「歴史と文化の薫り高い町」として、人材育成に取り組んできており、現在も、教育重視の施策が展開されています。

歴史と文化の町にふさわしい質の高い教育や生涯学習の実現に向けた仕組み・基盤づくりを進めることで、人間としての基本を身に付け、目標に向かって高い志をもち、強みを発揮して、たくましく未来を切り拓いていく「桑折っ子」の育成を推進し、将来のまちづくりを担う人材の確保を目指します。

重点施策および主な重点推進事業

子ども

- 子ども・子育て支援事業の推進(子育て支援の充実)
 - 子ども・子育て支援事業計画の推進
- ネウボラ[※](子育て支援)の充実(子育て支援の充実)
 - 子育て支援アプリ活用事業
 - すくすく(育児相談)の日事業
- 児童福祉の充実(子育て支援の充実)
 - 子ども家庭総合支援拠点事業
- 待機児童ゼロの堅持(就労・子育て支援)
 - 認定こども園の開設に伴う既存保育所の運営移行
- 幼児教育の質の向上と小中学校への接続(幼児教育の充実)
 - 物的・人的・自然的環境を通しての遊びを中心とした総合的な指導の充実
 - 認定こども園との連携に基づく幼児教育の実施
- 一人一人の能力を最大限に伸ばす質の高い教育の推進(教育の充実)
 - 学力向上(読み・書き・計算徹底反復など)
 - 心の教育(不登校・いじめ対策など)
 - 体力向上(「早寝・早起き・朝ごはん」町民運動の推進など)
- 新しい時代に必要となる資質・能力の育成(教育の充実)
 - 英語教育
 - 情報活用能力の強化(高速大容量通信ネットワークを常時活用する授業など)
- 一人一人を大切に温かい教育(子育て支援・教育の充実)
 - 特別支援教育(関係機関との連携による切れ目のない支援体制の確立など)
 - 不登校対策(教育支援センターによる教育機会確保と学校復帰支援など)

※プロジェクトの実効性を確保するため、第5編第1章「計画の実現に向けた方策」に掲げる方策を推進します。

連携する主な施策および事業

活力

- 新たな雇用創出につながる産業振興と企業誘致(キャリア教育)
 - 企業訪問などを通じた情報収集と連携強化

危機管理

- 地域防災力の強化(防災・安全教育)
 - 地域防災訓練の実施
 - 防災教育の実施

暮らしと自然

- 森林環境の保全(環境教育)
 - 緑化推進事業(環境保全、森林教育)
- 再生可能エネルギーの導入推進(環境教育)
 - 公共施設への再生可能エネルギー導入

健康長寿

- 生活習慣病予防と重症化予防対策の推進(健康教育)
 - 食育事業
- 体育施設などの充実(水泳学習)
 - 体育施設全般の有効的な管理運営方法の検討

交流

- 歴史的風致維持向上計画*の推進(ふるさと教育)
 - 歴史的風致維持向上計画の見直しおよび推進
- シティプロモーション戦略の推進(子育て支援・保育・教育の取り組み広報)
 - 広報紙・ICT*・SNS*などを活用した情報発信事業



質の高い教育を推進し、将来のまちづくりを担う「桑折っ子」を育成(令和3年6月)



担当課 総合政策課 建設水道課
教育文化課

連携課 産業振興課 生活環境課
健康福祉課

プロジェクトの目指す姿

本町は、JR桑折駅を有し、福島まで電車で13分、仙台まで約1時間の距離に位置しているほか、東北中央道相馬福島道路の全線開通により、高速交通網が縦横に広がるなど、交通のアクセス性に優れています。一方で、豊かな自然に恵まれており、町民には静かで落ち着いた環境で育まれた温かみがあり人柄も良く、犯罪や交通事故の少ない住みやすい環境が形成されています。

時代の潮流を的確に見極め、町の特性を守り、育みながら、その魅力を内外へ積極的に発信します。また、交流人口[※]・関係人口[※]の創出や移住・定住の促進につながる「桑折ならではの」各種施策に取り組むことで、多くの人に「住み続けたい 住みたい」と思ってもらえるような心地いいまちづくりを目指します。

重点施策および主な重点推進事業

交流

- 移住・定住の促進(支援制度の充実)
 - 移住・定住PR促進事業
 - お試し住宅[※]の管理運営と新たな整備検討
 - 若者の住まいに関する支援事業
 - 空家バンク[※]・空き店舗支援事業との連携
- シティプロモーション戦略の推進(支援制度のPR)
 - 広報紙・ICT[※]・SNS[※]などを活用した情報発信事業
 - 仙台圏域PR事業
 - シティプロモーション推進計画の策定
- 関係人口の創出(魅力PR・移住促進)
 - がんばるふるさと桑折応援団の結成
 - 桑折応援大使の任命
- 観光・物産の振興(魅力PR・移住促進)
 - 「献上桃の郷」商標および町ロゴマークを活用した観光物産PR事業
 - 近隣市町村との観光広域連携事業
 - 民間事業者や大学と連携した事業
 - SNS[※]・YouTubeなどの活用、オンライン広告などによる情報発信
- 交流人口の拡大(魅力PR・移住促進)
 - 首都圏、仙台圏、東北中央道圏を対象とした観光誘客促進事業
 - 農業体験を活用した関係人口の創出
- 地域づくり・地域振興(魅力PR・移住促進)
 - レジャーレこおりを核とした地域づくり事業
- 歴史的風致維持向上計画[※]の推進(地域資源PR・魅力発信)
 - 歴史的風致維持向上計画の見直しおよび推進

※プロジェクトの実効性を確保するため、第5編第1章「計画の実現に向けた方策」に掲げる方策を推進します。

連携する主な施策および事業

活力

- 新たな雇用につながる産業振興と企業誘致(雇用創出による移住促進)
 - 伊達桑折インターチェンジ周辺の土地利用促進による企業誘致推進
- 新しい働き方への取組み(新しい労働環境の充実)
 - サテライトオフィス*など施設整備事業
- 商業の活力づくりの推進(地域活性化・賑わい創出)
 - 福島蚕糸跡地利活用事業
 - 空き店舗出店支援事業
 - 賑わい創出拠点づくり事業
- 農業後継者の育成強化と新規就農者の確保・支援(就農支援の充実)
 - 農地付き空き家の活用促進
- 都市的土地利用の推進(新たな住環境の整備など)
 - 都市計画法第34条10号の活用検討

危機管理

- 新庁舎を核とした災害対策の充実(日常生活の安全・安心の確保)
 - 備蓄品整備事業
- 国土強靱化計画*の推進(日常生活の安全・安心の確保)
 - 「桑折町国土強靱化地域計画」の見直しおよび推進
- 防犯活動の推進(日常生活の安全・安心の確保)
 - 防犯対策推進啓発事業

暮らしと自然

- 空家等対策(既存住宅活用促進)
 - 桑折駅前団地利活用推進事業
 - 「桑折町空家等対策計画」の見直しおよび推進
- 公園や広場の利便性向上(ゆとり・潤いのある生活環境)
 - 公園・緑地などの点検および維持管理事業

健康長寿

- 健康環境づくりの推進(健康づくり支援の充実)
 - こおり健康楽会事業
- 地域医療体制の充実
 - 公立藤田総合病院の体制充実のための支援
- 体育施設などの充実(スポーツ環境の充実)
 - スポーツ公園(仮称)整備の検討

子ども

- ネウボラ*(子育て支援)の充実(経済支援の充実)
 - 育児パッケージプレゼント事業
- 待機児童ゼロの堅持(経済支援の充実)
 - 認定こども園開設に伴う既存保育所の運営移行
- 家庭への手厚い子育て支援(経済支援の充実)
 - 幼稚園給食費全額補助、幼稚園入園祝い品制服贈呈(経済的支援)
- 一人一人の能力を最大限に伸ばす質の高い教育の推進(温かい教育環境の提供)
 - 心の教育(不登校・いじめ対策など)